

＜資 料 提 供＞
令和 7 年 9 月 1 9 日（金）
自然環境課 担当：能登
（内線 4260 外線 225-1475）
いしかわ動物園 担当：大井
（外線 0761-51-8501）

いしかわ動物園のライチョウの野生復帰について

1 概要

環境省では、中央アルプスにおけるライチョウの野生復帰事業を、（公社）日本動物園水族館協会加盟動物園の協力で進めており、昨年度から、加盟動物園で人工ふ化・育雛したライチョウを中央アルプス（木曽駒ヶ岳）に放鳥しています。

今年度も、ライチョウ 20 羽程度を放鳥予定で、いしかわ動物園からは 4 羽移送します。

2 いしかわ動物園から移送するライチョウについて

- ・ 移送羽数：4 羽
（令和 6 年 7 月生まれ 3 羽、令和 7 年 7 月生まれ 1 羽）
※検査結果により羽数が増える可能性あり。
- ・ 移 送 日：令和 7 年 9 月 22 日（月）
※悪天候等により移送が遅れる場合あり。
- ・ 移送方法：いしかわ動物園職員が車で移送
（午前 7 時にいしかわ動物園を出発予定）
- ・ 移 送 先：木曽駒ヶ岳
- ・ 備 考：令和 2 年度に有精卵 2 個を中央アルプスに移送した実績あり

→＜国のライチョウ野生復帰事業について＞

ライチョウ保全のため、野生復帰技術の確立と中央アルプスでの個体群の確立を目的とし、（公社）日本動物園水族館協会加盟動物園の協力のもと、令和 2 年度には飼育下の卵を、令和 4 年度にはふ化した個体等を、令和 6 年度からは人工ふ化・育雛した個体を定着させる取組を実施。

→＜今年度の放鳥予定個体の飼育施設＞

いしかわ動物園（石川）、市立大町山岳博物館（長野）、
那須どうぶつ王国（栃木）、茶臼山動物園（長野）

3 移送時の取材について

- （1）ライチョウ移送車はいしかわ動物園の A ゲートにおいて、出発します。
取材関係車両は動物園の第 8 駐車場に駐車いただくようお願いします。
（別添動物園配置図参照）
- （2）動物園内での取材は、立入場所の制限がありますので、指示に従ってください。（別添動物園配置図参照）

(別添)動物園配置図

